

なぜ減少、
生活保護費



森岡和雄

生活保護

問 生活保護費が昨年度1億円ほど少ないのはなぜか。

答 平成27年度の総支給額は、23年度の総支給額と比べ、約1億2500万円減少している。内訳は主なものとして生活扶助費が約4000万円減少、医療扶助費が約7300万円減少となっている。

生活扶助が減少した要因の一つである受給者数の減少は、両年度の月平均の保護世帯数、人員数を比較すると72世帯、103人の減少となっている。23年度以降就労につながった受給者数については年々増加している。医療



その他の質問項目

◆加茂郷エネルギーパーク構想

◆空き家対策

6月議会では、このような補正予算も決まりました。

●民間保育園支援事業（保育支援システム等導入）

新規

2,040万円

保育士の書類作成業務等への負担軽減を図るため、電算システム導入経費等について、設置希望のあった園に補助を行います。



●美作材輸出促進事業

569万3千円

美作材の海外での販路拡大を目指して、キョンギドソナム韓国京畿道城南市に開設するアンテナショップ整備事業へ補助を行います。



●社会資本整備総合交付金事業（橋りょう新設改良）

3,391万円

平成28年2月26日より通行止めになっている宮下橋（中島一宮）の補修を行い、翌年3月中旬の通行再開を目指します。



議員の
判断は？

議案への賛否状況

6月定例会では全議案等について
全員一致で可決をされました。